



東京2020

オリンピック・パラリンピック競技大会

テスト & タギングガイド

改訂案 ver1.3 1.0

2021年4月27日

The Tokyo Organising Committee of the Olympic and Paralympic Games

TOKYO 2020

改版履歴

版数	発行日	改訂内容
1.0	2019年12月25日	初版発行
1.1	2020年1月27日	第2版発行
1.2	2020年12月21日	第3版発行
1.3	2021年4月27日	第4版発行

内容

1-1概要.....	1
1-2目的.....	1
2. 周波数申請から無線機器検査までの流れ.....	2
3. 無線機器検査&タギング (T&T) の手続き.....	2
3-1 一般的手続き.....	3
3-2 無線機器の特殊事情がある場合の手続き.....	5
3-3 日本の無線局免許を得ている場合の手続き.....	5
3-4 無線局の免許を要しない無線機器の手続き.....	5
3-5 IP 無線・受信機・Bluetooth 等のペニュー内への持込.....	5
3-6 無線機器検査&タギング (T&T) に関する問合せ先.....	6
4 スペクトラムデスクの設置場所及びサービス提供時間.....	6
5. 留意事項.....	12
6. その他.....	12
FAQ (Frequently Asked Questions).....	13
別紙様式：IP 無線・受信機等のタグ交付申込書.....	16
(参考)スペクトラムデスク案内図.....	17

1. はじめに

1-1概要

第32回オリンピック競技大会（2020／東京）及び東京2020パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）は、新型コロナウイルス感染症拡大により1年の延期となり2012年に実施するものです。それぞれ2021年7月23日～8月8日及び2021年8月24日～9月5日に開催されます。この東京2020大会において、競技計測、TV 映像の製作、報道、及び大会運営等のために多くの無線機器が利用されます。

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）は、東京2020大会で使用する無線通信が円滑に利用できるように、電波監理を行っている日本政府（総務省）の協力を得て無線機器検査&タギング手続きを実施します。

本書（無線機器検査&タギングガイド）では、上記の電波利用の環境整備に必要な無線機器検査&タギングについて説明します。すべての無線機器の使用者（仮承認を受けた申請者）は、東京2020大会ベニュー内などに無線機器を持ち込む前に、無線機器検査を受け、合格の後、無線機器ヘタグの貼付（タギング）を受ける必要があります。無線機器検査&タギングを受けることで、東京2020大会期間中の許可された特定のベニュー内などにおいて、利用の承認を得ることができます。

1-2目的

本書は、東京2020大会期間中の大会ベニュー内などにおいて無線機器を使用する方を対象に、仮承認を受けた無線機器の検査手続き、検査実施及び使用許可タグの貼付などの手続きについて説明することを目的としています。

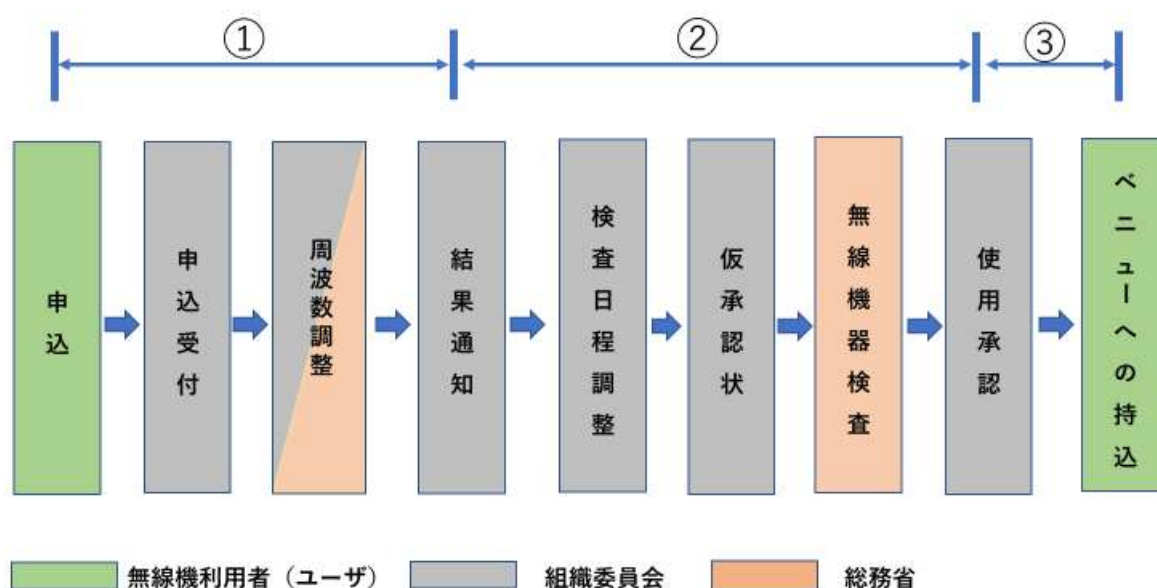
2. 周波数申請から無線機器検査までの流れ

無線機器をベニュー内などに持ち込む場合は、組織委員会の事前の承認が必要となり、この無線機器の運用には日本の無線局免許が必要です。この手続きは以下の流れ図に示すとおりです。

- ① 周波数申請～申請受付～周波数調整～結果通知
- ② 結果通知～検査日程調整～仮承認状～使用承認
- ③ 使用承認～ベニューへの持ち込み

これらの手続きが行われ、無線機器が利用できるものに対しては、組織委員会が発行するタグが貼付されます。タグが貼付されていない無線機器はベニュー内に持ち込むことができません。

※本書では、②の手続きについて説明します。詳しくは3項を見てください。



上記①の手続きは、既に「周波数申請ガイド」で説明済みですので、次の URL を参照してください。

大会環境整備 周波数申請手続き 周波数申請ガイド

<https://tokyo2020.org/ja/organising-committee/environmental-arrangement/>

3. 無線機器検査&タギング (T&T) の手続き

3-1 一般的手続き

(1) 検査日・検査場所の調整

・組織委員会は、周波数調整が完了したら、次に計画的に無線機器の検査を受検して頂くために希望検査日・希望検査場所を調整するための文書（検査予約票等）を無線機器の使用者に送付します。

・新型コロナウイルス感染症対策（以下、「コロナ対策」という。）に伴い、T&T を実施する検査室（以下、「スペクトラムデスク」という。）のフィジカルディスタンスを保つために入室人数を制限しますので必ず予約を行ってください。

・無線機器を使用する期間と貼付するタグの種類は下表のとおりです。

いずれの場合も、無線機をいずれかの会場で最初に使用する前までに無線機検査をする必要があります。複数の期間をまたいで無線機を利用する場合であっても、装置1台につき、検査は1度のみで十分です。（期間別に複数回の無線機検査を受ける必要はありません）

なお、セレモニー期間とは、オリンピックスタジアムでの開会式、閉会式、そのリハーサルを含みます。

無線機器を使用する期間				貼付するタグ	
オリンピック 競技期間	オリンピック セレモニー期間	パラリンピック 競技期間	パラリンピック セレモニー期間	一般タグ	セレモニータグ
✓				必要	
	✓				必要
		✓		必要	
			✓		必要
✓		✓		必要	
	✓		✓		必要
✓	✓			必要	必要
		✓	✓	必要	必要
✓	✓	✓	✓	必要	必要

(2) 仮承認状の送付

組織委員会は、検査日・検査場所を調整し決定したら仮承認状(検査に必要な資料)を送付します。この仮承認状と検査対象無線機器をスペクトラムデスクに持参して下さい。なお、日本国内での連絡先をお教えてください。

(3) 無線機器検査

・申請者は、仮承認状の内容を確認し、確定した日時、場所で検査を受けてください。

無線機器検査は、スペクトラムデスクで行いますが、新型コロナウイルス感染症防止対策として、事

前予約し確定した検査日時の受検を厳守してください。（検査は予約制です。）

- 申請者は、スペクトラムデスクの受付に①仮承認状、②検査対象の無線機器を示し受付処理を行ってください。
- 受付後、組織委員会の指示に従い総務省検査官の検査を受検します。
検査官・組織委員会から無線機器の電波発射などの指示があった場合は、無線機器を操作してください。
- 検査官は、検査終了後「合格」、「不合格」の判定を行います。
- 仮承認状に記載された周波数以外の周波数に設定された無線機器は「不合格」となります。
「不合格」の無線機器は、使用できません。不合格の場合は、「DO NOT USE」タグを貼付し、無線機器の使用を禁止します。
- 特に、海外から持ち込む無線機器は、必ず周波数の設定を確認した後に輸送してください。

(4) 無線機器へのタギング

- 組織委員会は、「合格」と判定された無線機器にタグを貼付します。
- タグは、無線機器1台に1枚貼付されます。オリンピック、パラリンピック期間の両方で周波数申請している場合でもタグは1枚のみの貼付となります。
- 通常は一般用タグを貼付します。ただし、セレモニー期間中に使用する無線機器にはセレモニー用タグを貼付します。

そのため、オリンピックスタジアムで使用する無線機器にはタグを2枚貼付する場合があります。

セレモニー期間（開会式、閉会式、そのリハーサルを含む。）は、セレモニー用タグを貼付した無線機器以外の使用を制限しますので組織委員会の指示に従ってください。




タグを2枚貼付する条件は次のとおりです。

セレモニー期間とそれ以外の各競技で無線機器を使用する場合。

セレモニー期間のみ使用する無線機器はタグ1枚の貼付です。

上記については、オリンピック、パラリンピック期間ともに同じ条件です。

- タグの種類と使用期間のイメージは下表のとおりです。

タグの種類		オリンピック期間				パラリンピック期間			
		T&T	開会式 (リハ-別含む)	競技期間	閉会式 (リハ-別含む)	T&T	開会式 (リハ-別含む)	競技期間	閉会式 (リハ-別含む)
セレモニー用タグ 	✓								
	✓								
					✓				
一般用タグ 	✓								
	✓								
					✓				
セレモニー用タグ + 一般用タグ 	✓								
	✓								
					✓				

(5) 使用承認

・組織委員会は、申請者に①承認状（承認した周波数を装備した無線機の使用を承認するもの）、②タグが貼付された無線機器を申請者に渡すと共に日本における無線機器利用上の注意事項を説明し、ベニュー内などでの無線機器の使用を承認します。

・なお、ベニューによって異なる周波数を使用する無線機器及びオリンピックとパラリンピックで異なる周波数を使用する無線機器の場合、ユーザーが必ず承認された周波数に変更して使用して下さい。承認された周波数以外の使用を確認した場合は、罰則が適用されますので、ご注意願います。

・承認状の交付にあたり、無線機器の利用上の注意事項を遵守する旨の署名をしていただきます。

3-2 無線機器の特殊事情がある場合の手続き

仮承認された無線機器が、大量にある場合やスケジュールの都合で、既に無線機器が配置された場合および大型の無線機器でスペクトラムデスクに運べない場合などは、検査実施方法について調整を行います。検査日・場所に関する連絡先は、下記3-6 の testandtag@tokyo2020.jp です。

3-3 日本の無線局免許を得ている場合の手続き

日本の免許を取得している無線機器であっても、ベニュー内で無線機器を使用する場合は組織委員会が定める「周波数申請」等の無線機器使用承認に係る手続きを行ってください。

なお、日本の免許等を受けている無線機器は、次のいずれかの書類を確認することにより、無線機器の検査または、性能確認の測定が省略されます。

- ① 無線局免許状または登録状のコピー（無線機器の台数がわかること）
- ② 無線局事項書のコピー（無線機器の台数がわかること）

※手続きの詳細は、周波数申請結果通知後に無線機器の使用者に通知します。

3-4 無線局の免許を要しない無線機器の手続き

日本では、小電力データ通信システムや特定小電力無線等の特定の用途及び目的に限り、免許を要しない無線機器がありますが、いずれも組織委員会の周波数申請の承認が必要です。

上記2周波数申請の手続きを必要としますのでご注意ください。

3-5 IP 無線・受信機・Bluetooth 等のベニュー内への持込

周波数申請の承認を必要としない IP 無線、受信機及び Bluetooth 機器等にはタグが発行されませんが、見かけ上、周波数申請の承認を必須とする無線機と見分けることが困難なことから、ベニューの手荷物検査や電波監視時の確認作業にて、使用可否の確認に時間を要するおそれがあります。確認作業の煩雑化を避けるために、周波数申請の承認を必要としない機器についてもタグを貼付できるとし、周波数申請とは別に、タグ発行を行う手続きを設けます。

タグを希望する場合は、別紙様式に持込む無線機器の種類、型式名などを記載し、検査の際にスペクトラムデスクに提出してください。

なお、組織委員会内及び業務を委託されたコントラクターが使用する IP 無線のタグ貼付は必須です。

3-6 無線機器検査&タギング (T&T) に関する問合せ先

無線機器検査&タギング (T&T) に関する問合せ先は以下になります。

問合せ先: testandtag@tokyo2020.jp

4 スペクトラムデスクの設置場所及びサービス提供時間

(1) スペクトラムデスクは、原則的には各競技ベニユーのセキュリティゲート外に設置する予定です。

ただし、IBC、MPC、選手村(OV/PV) については、セキュリティゲート内に設置されます。これらの施設では、検査を受けるために無線機器を持ち込むことが許されますが、無線機器を使用する前に、必ず検査と承認を受けてください。

IBC/MPCのプライベートオフィス内において、各ベニユーで使用する無線機器の動作確認を行う場合にも、事前の日程で検査予約を行い検査と承認を受けてください。

(2) スペクトラムデスクは、IBC、OLS は原則開会式の1ヶ月前から、MPC、ユニフォームアクレディテーションセンター (UAC) 、選手村(OV) は施設のオープンから業務を開始し、それぞれ閉会式まで業務を行う予定です。その他のスペクトラムデスクは、最初の競技開催の4～5日前 (パラリンピックは3日前) から競技終了日まで業務を行う予定です。

(3) スペクトラムデスクの設置期間・サービス提供時間等の一覧は下記のとおりです。

また、スペクトラムデスクの簡単な案内図は添付とおりです。

<オリンピック会場>

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
Code	Name	Olympic		Paralympic	
IBC	国際放送センター	6月23日～8月8日(11日を除く)		8月17日～9月5日	
		6月23日～7月10日 7月12日～7月15日	9:00～17:00	8月17日～8月20日 8月29日～9月3日 9月5日	8:30～17:00
		7月16日～7月24日 7月27日～7月29日 8月1日～8月2日 8月5日～8月8日	8:30～21:30	8月21日～8月26日	8:30～20:00
		7月25日～7月26日 7月30日～7月31日 8月3日～8月4日	8:30～23:00	8月27日～8月28日 9月4日	8:30～22:30

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
MPC	メインプレスセンター	7月1日～8月8日(12日を除く)		8月21日～9月5日	
		7月1日～7月11日 7月13日～7月15日	9:00～17:00	8月21日～8月26日	8:30～20:00
		7月16日～7月24日 7月27日～7月29日 8月1日～8月2日 8月5日～8月8日	8:30～21:30	8月27日～8月28日 9月4日	8:30～22:30
		7月25日～7月26日 7月30日～7月31日 8月3日～8月4日	8:30～23:00	8月29日～9月3日 9月5日	8:30～17:00
OLV PLV	選手村	7月7日～8月8日		8月17日～9月5日	
		7月7日～7月12日	9:00～17:00	8月17日～8月20日 8月29日～9月3日 9月5日	8:30～17:00
		7月13日～7月15日	9:00～21:30		
		7月16日～7月24日 7月27日～7月29日 8月1日～8月2日 8月5日	8:30～21:30	8月21日～8月26日	8:30～20:00
		7月25日～7月26日 7月30日～7月31日 8月3日～8月4日	8:30～23:00	8月27日～8月28日 9月4日	8:30～22:30
		8月6日～8月8日	8:30～17:00		
UAC	ユニフォーム&アカデ ーションセンター	7月9日～8月8日	9:00～21:00		

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
Code	Name	Olympic		Paralympic	
OLS	オリンピックスタジアム	6月23日～8月8日		8月17日～9月5日	
		6月23日～7月15日	9:00～17:00	8月17日～8月20日	8:30～17:00
		7月16日～7月24日 7月27日～7月28日	8:30～21:30	8月21日～8月26日	8:30～20:00
		7月25日～7月26日	8:30～23:00		
		7月29日	8:30～17:00	8月27日～8月28日 9月4日	7:30～22:30
		7月30日～7月31日 8月3日～8月4日	7:30～23:00		
		8月1日～8月2日 8月5日	7:30～19:00	8月29日～9月3日	7:30～19:00
		8月6日	7:30～20:00	9月5日	5:00～20:00
		8月7日	15:00～19:00		
8月8日	16:00～20:00				

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021			
Code	Name	Olympic		Paralympic			
EQP	馬事公苑	7月19日～8月7日		8月23日～8月30日			
		7月19日～7月23日 7月26日 7月29日 8月1日 8月5日	9:00～17:00	8月23日～8月25日	9:00～17:00		
		7月24日～7月25日 7月27日 8月2日	13:00～17:00	8月26日～8月27日	11:00～15:00		
		7月28日	13:30～17:30	8月28日	13:00～17:00		
		7月30日	7:00～17:30	8月29日	14:00～18:00		
		7月31日	7:00～8:30	8月30日	11:30～15:30		
		8月3日～8月4日 8月6日～8月7日	15:00～19:00				
		MFS	武蔵野の森総合スポーツプラザ	7月17日～8月7日		8月22日～8月29日	
				7月17日～7月20日 7月23日 8月3日～8月4日	9:00～17:00	8月22日～8月24日	9:00～17:00
7月21日	13:30～20:30			8月25日～8月29日	7:30～20:30		
7月22日	13:00～20:00						
7月24日～7月28日 7月31日	7:30～18:00						
7月29日	7:30～17:00						
7月30日	7:30～16:45						
8月1日	9:00～20:30						
8月2日	9:00～20:00						
8月5日	9:00～13:00						
8月6日～8月7日	10:30～19:30						
SOP	札幌大通公園	7月31日～8月8日					
		7月31日～8月4日	9:00～17:00				
		8月5日	12:30～16:30				
		8月6日	4:00～16:45				
		8月7日	5:30～16:45				
		8月8日	5:30～7:00				

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
Code	Name	Olympic		Paralympic	
MMA	幕張メッセAホール	7月19日～8月7日		8月22日～9月5日	
		7月19日～7月23日	9:00～17:00	8月22日～8月24日	9:00～17:00
		7月24日～7月27日	7:30～19:00	8月25日～8月26日	7:30～17:30
		7月28日～8月6日	7:30～18:30	8月27日 8月29日	7:00～18:30
		8月7日	14:30～19:00	8月28日 8月30日～9月3日	7:30～18:30
				9月4日	7:30～17:00
				9月5日	7:30～10:00
TSB	崎海岸サーフィンビ	7月20日～7月28日			
		7月20日～7月24日	9:00～17:00		
		7月25日～7月27日	5:30～16:45		
		7月28日	6:30～8:00		
SSA	さいたまスーパーアリーナ	7月20日～8月8日			
		7月20日～7月24日	9:00～17:00		
		7月25日～8月4日	7:30～21:00		
		8月5日	9:00～20:00		
		8月6日	9:30～20:00		
		8月7日	7:30～20:00		
		8月8日	7:30～11:30		
ASR	陸上自衛隊朝霞訓練場	7月19日～8月2日		8月27日～9月5日	
		7月19日～7月23日	9:00～17:00	8月27日～8月29日	9:00～17:00
		7月24日 8月1日	7:00～16:45	8月30日 9月2日	7:00～16:45
		7月25日～7月31日	7:30～16:45	8月31日～9月1日 9月3日～9月4日	7:30～16:45
		8月2日	7:00～8:30	9月5日	7:30～9:30
KCC	霞が関カンツリ倶楽部	7月24日～8月7日			
		7月24日～7月28日 8月2日～8月3日	9:00～17:00		
		7月29日～7月31日 8月4日～8月6日	6:00～16:45		
		8月1日 8月7日	6:00～7:30		
EYH	江の島ヨットハーバー	7月20日～8月4日			
		7月20日～7月24日	9:00～17:00		
		7月25日～8月2日	8:00～12:00		
		8月3日～8月4日	10:30～14:30		

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
Code	Name	Olympic		Paralympic	
IVD	伊豆ベロドローム	7月21日～8月8日(7/28除く)		8月22日～8月28日	
		7月21日～7月25日 7月29日～8月1日	9:00～17:00	8月22日～8月24日	9:00～17:00
		7月26日～7月27日	11:00～15:00	8月25日～8月27日	7:30～16:45
		8月2日～8月7日	11:30～15:30	8月28日	7:30～10:00
		8月8日	7:30～10:00		
FSW	富士スピードウェイ	7月19日～7月28日		8月28日～9月3日	
		7月19日～7月23日 7月26日～7月27日	9:00～17:00	8月28日～8月30日	9:00～17:00
		7月24日	7:30～11:00	8月31日	6:30～16:45
		7月25日	9:00～13:00	9月1日～9月2日	7:30～16:45
		7月28日	7:30～14:00	9月3日	7:30～9:30
FAS	福島あづま球場	7月16日～7月28日			
		7月16日～7月20日 7月23日～7月27日	9:00～17:00		
		7月21日	7:30～16:45		
		7月22日	7:30～9:00		
		7月28日	8:00～12:00		
YBS	横浜スタジアム	7月19日～8月7日			
		7月19日～7月23日 7月28日 8月6日	9:00～17:00		
		7月24日～7月26日	7:30～20:00		
		7月27日	9:00～20:00		
		7月29日 8月3日 8月5日	15:00～19:00		
		7月30日～8月2日 8月4日 8月7日	8:00～19:00		
		7月17日～7月28日			
SDO	札幌ドーム	7月17日～7月20日 7月23日 7月26日～7月27日	9:00～17:00		
		7月21日～7月22日 7月24日～7月25日	12:30～19:30		
		7月28日	13:30～20:30		
		7月17日～7月31日			
		MIS	宮城スタジアム	7月17日～7月20日 7月22日～7月23日 7月25日～7月26日 7月29日	9:00～17:00
7月21日 7月24日 7月27日～7月28日	13:00～20:00				
7月30日～7月31日	13:00～17:00				

Venue		Service period in 2021		Service period in 2021	
Code	Name	Olympic		Paralympic	
IKS	茨城カシマスタジアム	7月18日～8月5日			
		7月18日～7月21日 7月23日～7月24日 7月26日 7月28日～7月29日 8月1日 8月4日	9:00～17:00		
		7月22日 7月25日 7月27日	13:00～20:00		
		7月30日～7月31日	14:00～18:00		
		8月2日～8月3日 8月5日	13:00～17:00		
		7月20日～8月6日			
		7月20日～7月23日 7月26日 7月29日 8月1日～8月2日 8月4日～8月5日	9:00～17:00		
		7月24日	13:30～20:30		
7月25日 7月28日	13:00～20:00				
7月27日	16:30～20:30				
7月30日～7月31日	15:00～19:00				
8月3日 8月6日	16:00～20:00				
ISY	横浜国際総合競技場	7月18日～8月7日			
		7月18日～7月21日 7月23日～7月24日 7月26日 7月29日 8月1日 8月3日～8月6日	9:00～17:00		
		7月22日 7月25日 7月28日	13:30～20:30		
		7月27日 8月7日	16:30～20:30		
		7月30日～7月31日 8月2日	16:00～20:00		

5. 留意事項

- (1) 検査会場に持ち込む無線機器は、仮承認状で認められた周波数と同じものが装備されていないと不合格になりますので、ご注意ください。

そのため、出国する前に仮承認状で認められた周波数に設定を変更しておく必要があります。

- (2) Wi-Fi等の無線LAN(Wi-Fi)機器が使用する周波数は、競技計測・競技運営などの大会運営に重要となる多くのシステムで使用します。干渉などによる大会運営への影響を防止するため、周波数申請で認められた使用場所及び周波数(チャンネル)のみ許可されます。

・「モバイル Wi-Fi ルーター」は、ペリメータ内においては特に認められたもの以外はすべて「使用禁止」です。

・ パソコンやスマートフォンなどの携帯情報端末機の Wi-Fi 親機機能を使用するアドホック通信、テザリング機能は使用禁止です。

6. その他

- (1) 日本では電波法に基づき免許等を受けなければ無線局の運用はできません。これに違反した場合は日本の法律(電波法)に基づき、「1年以下の懲役または100万円以下の罰金」の罰則を科せられます。また、他の無線通信に障害を与えた場合は、電波法に基づき処罰されることがあります。

- (2) 組織委員会では、東京2020大会とその運営で利用無線システムが混信や妨害がなく、かつ適切な利用が確保されるよう、日本の電波監理の所管官庁である総務省の協力を得て電波監視を実施します。

- (3) 開催都市である東京では、日本経済活動の中心で多くの電波が利用され、有限な周波数資源はひっ迫しており、混信の未然の防止のための無線利用は必要最小限としてください。

- (4) 日本国内の無線機器持込ユーザー(組織委員会を除く。)は、無線局免許(登録手続等を含む。)を取得の上で当該手続を実施していただきますようお願いいたします。

FAQ (Frequently Asked Questions)

Q1：無線機器に周波数使用許可がされている場合、同様の他の無線機器はテスト&タギングをしないでベニューへ入場することはできますか。

A1：無線機器一つ一つに無線機器使用承認が行われ、かつ、それぞれの機器にタグが貼付されます。テスト&タギングをしないで、セキュリティペリメータ内に無線機器を持ち込むことはできません。

ただし、IBC、MPC、選手村(OV/PV) については、セキュリティペリメータ内にスペクトラムデスクが設置されますので検査を受けるための無線機器の持込は許されますが、無線機器を使用する前に必ず検査と承認を受けてください。

Q2：東京2020大会の大会期間中に大会ベニュー内及び付属施設等で無線機器を使用したいのですができますか。

A2：承認された使用場所のみで使用が可能です。かつ、無線機器を使用する場合は、無線以外の代替措置がない場合に限り使用するようになしてください。

Q3：日本で無線局免許等を持っている場合でも承認のための周波数利用申請は必要ですか。

A3：必要です。本書3-3「日本の無線局免許を得ている場合の手続き」のとおり、日本の免許を取得している無線機器であっても、ベニュー内で無線機器を使用する場合は組織委員会が定める「周波数申請」等の無線機器使用承認に係る手続を行ってください。

Q4：大量の無線機器、又は大型の無線機器、配置スケジュール等の関係から、指定されたスペクトラムデスクでの検査受検が困難な場合にはどのようにすればよいですか。

A4：testandtag@tokyo2020.jp に連絡をとり、検査日、巡回検査等をお問い合わせください。

Q5：大会期間中の周波数申請はどのように行えばよいですか。

A5：大会期間中でもスペクトラム・オーダー・ポータルおよびスプレッドシート・フォームを用いた申請が可能ですので、周波数申請ガイドをご確認ください。

しかし、既に多くの周波数申請を受けておりますので、周波数の割当ての審査に時間を要します。大会期間前に周波数申請を行うことをお勧めします。

Q6："IP 無線や受信専用" の機器も周波数申請して、検査を実施する必要がありますか。

A6：周波数申請して、検査を受ける必要はありません。ただし、会場に入場時の持ち込み検査で、未検査機と間違われることがあるため、IP 無線及び受信専用機器であっても、上記3-5の手続きによりタグの貼付をお勧めします。

Q7：東京2020大会での衛星通信の利用はどうなりますか。

A7：日本国内の電気通信事業者が提供するサービスはご利用いただけます。

Q8：東京2020大会ベニュー内において携帯電話（回線）で運用するバックパックカメラ（ライブU/TVU など）の使用を計画しています。この種類のデバイスの持込承認手続きは必要ですか。

A8：周波数申請及び持込承認手続きは、不要です。ただし、会場に入場時の持ち込み検査で、未検査機と間違われることがあるため、タグの貼付をお勧めします。上記3-5の手続きにより Spectrum Desk でタグを受け取ることが出来ます。

なお、Wi-Fi のアクセスポイント機能を有している機器は、周波数申請をしていただく必要があります。かつ、周波数調整が完了するものは、手順に従って検査を受けた後にタグの貼付が行われます。

Q9：周波数申請及び無線機器検査に費用はかかりますか。

A9：オリンピック及びパラリンピックの大会期間中の周波数利用に関する費用負担はありません。

Q10：どこで東京2020大会の周波数に関する文書を見つけることができますか。

A10：tokyo2020ホームページの以下の URL に「周波数管理計画」、「周波数申請ガイド」など関係文書が掲載されています。

<https://tokyo2020.org/ja/organising-committee/environmental-arrangement/>

Q11：周波数申請フォームに、"ベニューのクラスタ" "すべてのベニュー"などの複数のベニューをまとめたエリアを記入して申請することができますか。

A11：すべてのベニューなどエリアごとに一括で申請することは出来ません。

ベニュー毎に申請して頂く必要があります。詳細は周波数申請ガイドをご確認ください。

Q12：スペクトラム・オーダー・ポータルおよびスプレッドシート・フォームには、備考欄はありませんか。

特定の要件に関するメモやコメントはどこに記入すればいいですか。

A12：Applicant's Remarks にメモやコメントを英語で記入することが可能です。

詳細は周波数申請ガイドをご確認ください。

Q13：検査の予約ができない場合でも検査は受けられますか。

A13：新型コロナウイルス感染症対策として、スペクトラムデスクの混雑を避けるため、予約により検査を行うこととしています。従って予約者が優先となりますので、事前に予約を行うようお願いいたします。

Q14：ベニュー内で「使用許可タグ」を貼付していないと電波法違反になりますか。

A14：組織委員会の承認手続きを経て「使用許可タグ」を発行されている場合でも、貼付していなければ承認を得ていない無線機器として扱います。そのため、ベニュー内への入場はできません。

また、その無線機器が免許手続きを必要としているにも関わらず、取っていない場合には、電波法違反となり罰則の対象となりえます。

Q15：交付された「使用許可タグ」を紛失してしまったが、再発行の手続きはどのようにできますか。

A15：最寄りのベニューのスペクトラムデスクにご相談ください。

Q15-1：ベニューでタグを紛失した場合等 電話受付は可能ですか。

A15-1：電話受付はしません。電子メールによりお問い合わせください。

Q15-2：具体的なタグの再発行の手続きはどのようにになりますか。

A15-2：承認状と無線機器を持参して、スペクトラムデスクで再交付を受けて下さい。

Q16：無線周波数は主要なテストイベントおよび大会期間中に電波監視されますか。

A16：総務省によってすべてのベニューで、全ての周波数の電波監視が実施されます。

Q17：同一の無線機器をオリンピックとパラリンピックで使用する場合の検査はどのようにになりますか。

A17：オリンピックとパラリンピックで使用する無線機がある場合（使用周波数が異なる場合を含む。）であっても、オリンピックの検査の際に一度の検査で実施致します。

Q18：ベニューによって異なる周波数を使用する無線機器及びオリンピックとパラリンピックで異なる周波数を使用する無線機器の場合、使用する周波数の設定を変更した時に検査等の組織委員会の確認を得なければいけませんか。

A18：周波数の設定変更の際の検査等の確認行為は行いません。

ユーザーが必ず承認された周波数に変更して使用して下さい。大会期間中各ベニュー等では電波監視が実施されており、承認された周波数以外の使用を確認した場合は、罰則が適用されますので、ご注意願います。

Q19 : スペクトラムデスクの設置期間の一覧を見ると競技日の予備日には設置されないベンチャーがあるのですが、検査を受ける必要性が出た場合にはどのようにすればよいですか。

A19:状況に応じ必要な対応をいたします。

詳しくは、無線機器検査&タギング問い合わせ先にご連絡ください。

Q20 : 無線機器検査&タギングに関する問い合わせ先はどこにすればよいですか。

A20 : 無線機器検査&タギングに関する問い合わせ先は、下記のとおりです。

問合せ先: testandtag@tokyo2020.jp

申込年月日：2021年 月 日

東京2020大会組織委員会 へ

IP無線・受信機等のタグ交付申込書

下記の機器を大会会場及び関係施設に持込み、使用したいのでタグの交付を申し込みます。
なお、交付されたタグは、申込書に記載した機器のみに貼付することを誓約します。

申込会社/団体名	
申込者氏名	
機器に関する連絡先の氏名	
連絡先の電話番号	
連絡先のe-mail	
タグ枚数	

無線機器情報			
機器の種別	メーカー名	型式	使用台数
(記載方法)			
機器の種類：IP無線、受信機、Bluetoothなど周波数申請対象外の無線機器の種類を記入			
メーカー名：無線機器の製造メーカー名を記入			
型式：無線機器の型式名を記入			
使用台数：無線機器の台数を記入			

(参考) スペクトラムデスク案内図

※変更される可能性がありますのでご注意ください

→ : Route to Spectrum desk

